

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院第2外科に、膵管内乳頭粘液性腫瘍（IPMN）で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学外科学第2講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

膵管内乳頭粘液性腫瘍(IPMN)の壁在結節に対するCT・EUSの描出能の比較：多施設共同研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学外科学第2講座 講師 廣野誠子

3. 研究の目的

IPMNの壁在結節の診断において、CTと超音波内視鏡検査(EUS)の診断率を比較し、どちらの方が有用かを検討します。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

1996年1月から2014年12月までにIPMNにて手術加療を受け、病理検査にて壁在結節を認めた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、背景因子(性別、生年月日)、IPMN因子(部位、病型、病理検査)、画像検査(CT、EUS)に関する情報です。

(3) 方法

上記カルテ情報を、手稲溪仁会病院消化器病センターに集約して解析を行います。いずれのデータも、診療の中で得られた情報であり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたことはありません。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺811-1

和歌山県立医科大学外科学第2講座 担当医師 廣野 誠子

TEL : 073-441-0613 FAX : 073-446-6566

E-mail : seiko-h@wakayama-med.ac.jp